

## 日本の民间传说～很久很久以前～

### 饭团子咕噜噜转



某个地方住着一位心地善良的老爷爷。老爷爷到山上去砍柴，到了吃午饭的时候，老爷爷打开包着从家里带来的饭团的包裹时，一个饭团咕噜噜地滚了出去。老爷爷追着饭团，来到了一个山坡处，那里有一个人勉强能钻进去的地洞，饭团就掉进了那个地洞里。

老爷爷往地洞里看去，只听见从深深的地洞里传来欢快的歌声：

饭团子咕噜咕噜地转呀转……

老爷爷觉得歌很有意思，于是就钻进了地洞里。地洞里住了很多老鼠。老鼠们一边津津有味地吃着老爷爷掉落的饭团，一边唱着刚才的歌。

老爷爷在地洞底下倾听着歌声时，老鼠们发现了老爷爷，于是对老爷爷抱歉地说道：“这个饭团是老爷爷的吗？太好吃了，我们就全都吃了”。然后又说：“为了表达歉意，我们把这个送给您”，于是将礼物交给了老爷爷。

老爷爷从地洞里出来回到家，打开礼物一看，里面放了很多小金币和年糕等东西。

话说老爷爷家的隔壁住着一个贪婪的老头。贪婪的老头听到了老鼠的礼物这件事，想：“好，我也把饭团扔进地洞里，然后进去拿很多很多宝贝”，于是进到山里，找到了地洞将饭团扔了下去。接着从地洞里又传来了歌声：

饭团子咕噜咕噜地转呀转……

贪婪的老头也没有好好地听歌就钻进了地洞里。但是老鼠们一点儿也没有给这个老头礼物。老头很生气，决定吓唬老鼠们来夺取宝物，就“喵”地模仿猫叫了起来。于是老鼠们一齐逃了出去，地洞里一下子一片漆黑。贪婪的老头不知道出口在哪里，没能从地洞里出去。

## にほんむかしばなし 日本の昔話～むかし、むかし～

### おむすびころりん

ある所に、心の優しいお爺さんが住んでいました。お爺さんは山に芝刈りに行き、お昼になって家から持ってきたおむすびの包みを開いたところ、おむすびが1つ、ころころ転がっていってしまいました。お爺さんはおむすびを追い掛けました。すると山の斜面に、人がやっと入れるような穴が開いており、そこにおむすびが転がり落ちていきました。

お爺さんは穴を覗き込みました。すると深い穴の中からおむすびころりん すつとんとん……

と、楽しそうな歌が聞こえてきたのです。

お爺さんはその歌が気になって、穴の中に入って行きました。すると穴の中にはネズミがたくさん住んでいました。ネズミ達はお爺さんの落としたおむすびを美味しくそれに食べながら、さっきの歌を歌っています。

お爺さんが穴の底で歌に聴き入っていると、ネズミはお爺さんの姿を見つけ「このおむすびはお爺さんのものですか。あまりに美味しく全部食べてしまいました」と申し訳なさそうに言いました。そして「お詫びにこれをあなたにあげましょう」といって、お爺さんにお土産を渡してくれました。

お爺さんは穴から出て家に帰り、もらったお土産を開いてみると、なんと中からたくさんのお餅や餅などが出てきました。

さて、お爺さんの家の隣に、欲張りなお爺さんが住んでいました。欲張りなお爺さんはネズミのお土産のことを聞きつけて「よし、わしも穴におむすびを落として中に入り、宝をたんまりもらってやろう」と山に出掛けていくと、穴を探し出しておむすびを落としました。するとまた中から

おむすびころりん すつとんとん……

と歌が聞こえてきましたが、欲張りなお爺さんは歌をろくに聴くこともなく穴に入って行きました。しかし、ネズミ達は一向にこのお爺さんにお土産を渡してくれません。お爺さんは腹を立てて、それならネズミ達をおどかして宝を奪ってやろうと「ニャオー」と猫の鳴き真似をしました。すると、ネズミ達は一齐に逃げ出して穴の中は真っ暗。欲張りなお爺さんは出口が分からなくなり、穴から出ることができなくなってしまいましたとき。